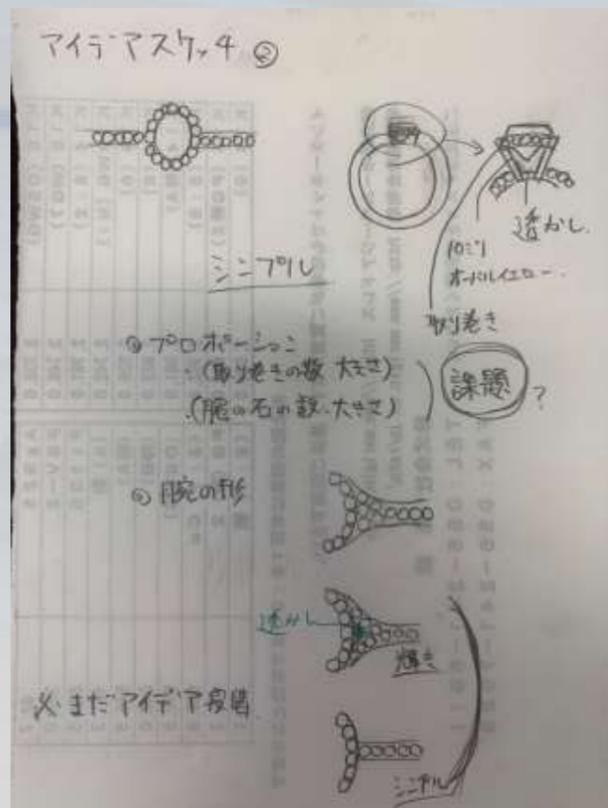


■作品のテーマ：「圧倒的な存在感 輝き」

ジュエリーとは、自分を輝かせるもの、自らの輝きをさらに強化してくれる美しいものだと思います。

そんな中で最後の課題として私が挑戦したのは、ジュエリーの原点ともいえる圧倒的な存在感と輝きです。ハイジュエリーのような大きなセンターストーンに取り巻きの存在感のあるリングを造りたいと思いました。



参考画像引用元
<https://www.harrywinston.com/ja>
<https://twitter.com/dewisukarno>
<https://news.merumo.ne.jp/article/genre/7817483>

■デザイン

ハイジュエリーのリングなので、大き目のセンターストーンを留めて、周りに小さめのキュービックで取り巻きをし、腕にもキュービックを止めたシンプルかつ、ゴージャスなデザイン。シンプルながらも圧倒的な存在感や、輝きを表現したデザインです。

■素材

silver 925、キュービックジルコニア

プラチナの地金と、ダイヤを想定した作品にしたいくて、安価で似た色合い、扱いなれているシルバーとキュービックジルコニアを使用する。

■加工技術

主に、前期の選択実習で選択した、石留めの技術を利用して、大き目のセンターストーンに、取り巻きのあるリングを作成。大き目のセンターストーンと、数多くの取り巻き、腕の石にて圧倒的な存在感や、オーラ、輝きを表現した作品になっていると思います。

今まで造ってきた作品で加工・仕上げに納得がいくもの、誇れるものが時間の制約や、妥協みたいなものから作れていなくて、後悔や悔しい思いが残っている。そんな中で今回集大成としてデザイン以上に、石留め・磨き・仕上げに力を入れたい。多くの石留めに挑戦したい。自分の中で納得のいく、誇りに思えるものを集大成として作りたと思いました。